

成果

- 生活科・理科が楽しいと感じている児童が増えた。
- 児童が思いや願いをもち、実現するために意欲的に活動するようになった。
- 児童が問題解決の流れに沿って考えるようになった。
- 児童が自ら進んで自分の考えを書けるようになった。
- 教師が、児童相互の学び合いに関する指導方法を協議・研究してきたので、児童が意欲的に学び合うことができるようになった。

課題

- 自信をもち考えを言える児童がさらに増えるよう、「学び合う」大切さを児童が実感する指導の工夫・改善を図る。
- 児童の思いや願い、実態に沿った活動の計画を立て、児童の意欲を高め、実感を伴った理解が図れるよう指導の工夫・改善を図る。

おわりに

練馬区立光が丘四季の香小学校 副校長 西田 智男

本日は本校の研究発表会に多くの皆様にお越しいただきありがとうございました。

この2年間、研究推進委員会を中心に生活科・理科で研究を深めてきました。最初は手探りの部分も多くありましたが、多くの講師の先生方のご指導を受け、着実に成果を上げることができました。何よりも、本校の教師が一丸となって、この研究に熱心に取り組んだことが大きな成果で

す。研究を通して全教職員が協力し、また、切磋琢磨する姿が見られました。その結果、児童に、研究テーマに沿った力を育成することができたと考えております。

本日、研究発表をご覧いただき、ご指導いただいたことをもとに、今後さらに、光が丘四季の香小学校の児童の「自ら考え 表現できる力」を伸ばしていけるよう努力して参ります。

ご指導いただいた先生方

元玉川大学教職センター教授
前練馬区立光が丘四季の香小学校長
練馬区立大泉学園小学校長

畑中 喜秋先生
細谷 勝先生
清水 誠先生

練馬区立石神井小学校主幹教諭
練馬区教育委員会指導主事
練馬区教育委員会指導主事

根本 裕美先生
増嶋 広曜先生
江田 義巨先生

研究に携わった本校教職員

◎研究主任 ○研究推進委員

校長	富澤 素子	5年	久保 大介	◎小島 宏之	田村 典子	前野 みち江
副校長	西田 智男		◎忽那 真	河村 梨衣	岡部 久美子	坂田 知華子
1年	○池田 美佐	6年	野沢 真弓	佐藤 将真	廣瀬 真紀	福岡 優紀
	渡邊 隆弘		木田 那奈	細野 良和	坂田 有紀	田坂 紀代子
	高橋 映子		竹内 弘宣	杉本 恭子	曾根 清美	二宮 葉子
2年	古野 金子	音楽	○後藤 大輔	小野田 フミ子	秋本 邦宏	高橋 友紀
	○牛山 和美	図工	○本橋 ひとみ	初瀬 早紀	田中 みほ	中西 希
3年	山地 淳子	少人数指導	小野 崇	安藤 桂子	野口 奈美	河口 ひろみ
	○榎本 和哉	主任養護教諭	遠藤 覚	本橋 浩之	畠山 知子	坂井 篤子
	中島 忍	特別支援学級	斉藤 佳代	高山 真弓	平成25年度 教職員	古澤 治子
4年	○兒玉 望		内山 登志子	池神 玲子	安達 夕希子	小林 久美子
			鈴木 直子	折原 佐和子	高橋 智子	